

新基準使用時のRA鑑別疾患難易度別リスト（2016.11.14修正）

関節症状を主訴に受診する患者集団における頻度、RAとの症状・徴候の類似性、新分類基準スコア擬陽性の頻度などを総合して、新分類基準を用いる際にRAと鑑別すべき代表的疾患を鑑別難易度高・中・低の3群に分類した。疾患名は日本リウマチ学会専門医研修カリキュラムに準拠した。

鑑別難易度高：頻度もスコア偽陽性になる可能性も比較的高い

鑑別難易度中：頻度は中等または高いが、スコア偽陽性の可能性は比較的低い

鑑別難易度低：頻度もスコア偽陽性になる可能性も低い

鑑別難易度	
高	<ol style="list-style-type: none"> 1. ウイルス感染に伴う関節炎（パルボウイルス、風疹ウイルスなど） 2. 全身性結合組織病（シェーグレン症候群、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病、皮膚筋炎・炎、強皮症） 3. リウマチ性多発筋痛症 4. 乾癬性関節炎
中	<ol style="list-style-type: none"> 1. 変形性関節症 2. 関節周囲の疾患（腱鞘炎、腱付着部炎、肩関節周囲炎、滑液包炎など） 3. 結晶誘発性関節炎（痛風、偽痛風など） 4. 脊椎関節炎（強直性脊椎炎、反応性関節炎、炎症性腸疾患関連関節炎） 5. 掌蹠膿疱症性骨関節炎 6. 全身性結合組織病（ベーチェット病、血管炎症候群、成人スチル病、結節性紅斑） 7. その他のリウマチ性疾患（回帰リウマチ、サルコイドーシス、RS3PEなど） 8. その他の疾患（更年期障害、線維筋痛症）
低	<ol style="list-style-type: none"> 1. 感染に伴う関節炎（細菌性関節炎、結核性関節炎など） 2. 全身性結合組織病（リウマチ熱、再発性多発軟骨炎など） 3. 悪性腫瘍（腫瘍随伴症候群） 4. その他の疾患（アミロイドーシス、感染性心内膜炎、複合性局所疼痛症候群など）